

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イ-⑫')

令和 年 月 日

(あて先) 川 崎 市 長

申請者

住 所

氏 名

(名称及び代表者の氏名)

私は 業(注2)を営んでいるが、新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、売上高等の減少が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

売上高等

(イ) 最近6か月間の平均売上高等

$$\frac{C-A}{C} \times 100$$

A: 最近6か月間の平均売上高等(令和 年 月から令和 年 月)

B: 令和元年10月から12月の売上高等

C: 令和元年10月から12月の平均売上高等

$$\frac{B}{3}$$

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{B-(A+D)}{B} \times 100$$

D: Aの期間後2か月間の見込み売上高等

指定業種の減少率 % (実績)

全体の減少率 % (実績)

指定業種の売上高等 円

全体の売上高等 円

指定業種の売上高等 円

全体の売上高等 円

指定業種の売上高等 円

全体の売上高等 円

指定業種の減少率 % (実績見込み)

全体の減少率 % (実績見込み)

指定業種の売上高等 円

全体の売上高等 円

令和 年 月 日

川崎市証明経融第 号

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間: 令和 年 月 日から令和 年 月 日

川崎市長 福田紀彦

(注1) 本様式は、前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合で、指定業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用する。本様式は一つの指定業種に属する業種を営んでいる場合にも使用する。その場合には、指定業種の売上高等は申請者全体の売上高等を記載する。

(注2) 下線には、主たる事業が属する業種(日本標準産業分類の中分類番号と中分類業種名)を記載。

(留意事項) ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

これは計算書です。「申請書【様式第5(6か月平均)】」を2枚用意してください

中小企業信用保険法第2条第5項第5号(6か月平均)の業種別売上高計算書⑫

(指定業種)最近6か月の平均売上高等

(令和 年)	( 月)	( 月)	( 月)
指定業種の 売上高等	円	円	円
( 月)	( 月)	( 月)	最近6か月間の 合計売上高等
円	円	円	円

最近6か月間の  
平均売上高等

A

÷ 6 =

円

(指定業種)最近6か月の平均売上高等及びAの期間後2か月間の見込み売上高等

6か月の 平均売上高等	( 月)	( 月)	Aの期間後の2か月間の 見込売上高等
A	D1	D2	D=D1+D2
円	円	円	円

最近3か月間の  
合計売上高等

A+D

円

(全体)最近6か月の平均売上高等

(令和 年)	( 月)	( 月)	( 月)
全体売上高等	円	円	円
( 月)	( 月)	( 月)	最近6か月の 合計売上高等
円	円	円	円

最近6か月間の  
平均売上高等

a

÷ 6 =

円

(全体)最近6か月の平均売上高等及びaの期間後2か月間の見込み売上高等

6か月の 平均売上高等	( 月)	( 月)	aの期間後の2か月間の 見込売上高等
a	d1	d2	d=d1+d2
円	円	円	円

最近3か月間の  
合計売上高等

a+d

円

令和元年10月から12月の売上高等

( 令和元年)	( 10 月)	( 11 月)	( 12 月)
指定業種の売上高等	B1	B2	B3
	円	円	円
全体の売上高等	b1	b2	b3
	円	円	円

令和元年10月から12月の  
合計売上高等

B = (B1+B2+B3)

円

b = (b1+b2+b3)

円

令和元年10月から12月の平均売上高等

B

円

指定業種の  
平均売上高等

C

円

3

令和元年10月から12月の平均売上高等

b

円

全体の  
平均売上高等

c

円

3

これは計算書です。「申請書【様式第5(6か月平均)】」を2枚用意してください

中小企業信用保険法第2条第5項第5号(6か月平均)の業種別売上高計算書⑫

2/2

(1)(イ)最近6か月間の平均売上高等の減少率(実績)

C	—	A
円		円

× 100 =  $\frac{A - C}{C}$  指定業種の減少率(実績) %

C
円

c	—	a
円		円

× 100 =  $\frac{a - c}{c}$  全体の減少率(実績) %

c
円

(1)(ロ)最近3か月間の売上高等の減少率(実績見込み)

B	—	A+D
円		円

× 100 =  $\frac{A+D - B}{B}$  指定業種の減少率(実績見込み) %

B
円

b	—	a+d
円		円

× 100 =  $\frac{a+d - b}{b}$  全体の減少率(実績見込み) %

b
円

○金融機関名  
支店長名(署名捺印)

○税理士または公認会計士(署名捺印)